奈良県団体内統合宛名システム再構築･運用業務　提案書評価表

番号	評価対象内容	項　　目	提案を求める内容	判断基準	項目評価点	項目加重点	項目技術点	技術点合計
1	構築業務履行能力	構築体制	・プロジェクト体制 ・担当者の人数及び経験 ・非常事態における対応	①構築体制について記載すること ②プロジェクト責任者、プロジェクトマネージャ及び担当者の本業務に関わる業務経験について記載すること ③品質保証及び監査体制について記載すること ④各要員の責任や役割分担について記載すること ⑤非常事態における対応方法等について記載すること	10	5	50	150
2		類似業務実績	・過去５年間の実績	①過去５年間の本調達と同等規模の団体内統合宛名システムの構築及び運用実績を記載すること。（６件以上の実績を挙げた場合、本項目は評価しない） ②契約書の写し等、履行した業務内容がわかる書類を添付すること	10	5	50	
3		スケジュール	・スケジュール ・進捗状況管理	①環境構築までのスケジュール及び県と受託者の役割分担について提案すること ②進捗状況の管理方法について、記載すること	10	5	50	
4	システム要件	全体要件	・全体構成 ・調達内容、目的	①団体内統合宛名システム全体の構成図について記載すること(納入するライセンスについて様式イを提出すること) ②ハードウェア統合基盤、LGWAN－ASP以外のデータセンターを利用する場合は、データセンターの要件について記載すること（様式ロを提出すること） ③テスト環境の構成について提案すること ④自社が構築する団体内宛名システムの特徴を記載すること ⑤庁内連携機能の有無について記載すること ⑥知事部局及び教育委員会の２機関で団体内統合宛名システムを利用するために必要な構成等について提案すること	10	20	200	1,000
5		機能要件	・ユーザ管理	①ユーザ情報、所属情報等の閲覧・登録・更新・出力方法（個別・一括）について記載すること ②ユーザ情報、所属情報等の閲覧・登録・更新・出力における県と受託者の役割分担について提案すること ③年度切替時に想定される作業について役割分担も含め提案すること	10	20	200	
6			・ユーザインターフェイス	①宛名情報登録、情報照会、副本登録等、頻繁に使用する機能について、ユーザの負担を少なくする工夫を提案すること ②複数情報照会する場合、ユーザの時間や手間を省く工夫について提案すること。 ③ユーザにわかりやすい画面表示の工夫について提案すること ④その他ユーザインターフェイスについて、ユーザの負担軽減を行う工夫等を提案すること	10	25	250	
7			・エラー対応	①中間サーバーで発生したエラーについて、ユーザ画面上での表示・確認方法について記載すること ②団体内統合宛名システムで発生したエラーについて、ユーザ画面上での表示・確認方法について記載すること ③エラー発生時のシステムでの対応やエラー対応内容の更新について提案すること	10	20	200	
8		セキュリティ要件	・ウイルス対策 ・ログ ・バックアップの方法	①Windows Serever以外を使用する場合はウィルス対策の考え方について提案すること ②各種ログの検索、閲覧、出力方法について提案すること ③マイナンバー管理のセキュリティ対策について提案すること ④その他のセキュリティ対策について提案すること ⑤バックアップ、リストアの方法について提案すること	10	15	150	
9	運用保守	サービスレベル項目	・SLA	①運用保守業務に関して、別途SLAを締結するので、評価・測定項目及びその運用について提案すること ②サービスレベルが達成できない場合等のペナルティの考え方について提案すること	10	10	100	500
10		運用保守体制	・運用保守体制 ・要員の実務経験 ・ヘルプデスクの詳細	①運用保守体制について記載すること ②要員が交代する場合の研修、引継ぎの方法について記載すること ③運用・保守対応時間外の対応方法について提案すること ④ヘルプデスクの体制及び対応時間について記載すること	10	15	150	
11		運用保守要件	・業務内容 ・出力できる統計情報	①障害発生時のインシデント管理方法について、提案すること ②業務時間外（休日含む）の対応について、提案すること ③中間サーバーの仕様等、団体内統合宛名システムの仕様に関連する資料が今後更改された場合の対応方針について提案すること ④保守期間中の各種ソフトウェア（パッケージソフト等）のバージョンアップ対応について提案すること ⑤月次単位で出力できる統計情報の内容について提案すること ⑥独自利用事務が追加された場合のシステム改修について経費の考え方も含め提案すること ⑦統計情報の検索、閲覧、出力方法について提案すること	10	25	250	
12	移行要件		・既存団体内統合宛名システムからの移行 ・移行にかかるテスト	①既存団体内統合宛名システムからの移行方法について提案すること ②移行における県ＩＣＴ推進課、業務システム利用所属、受託者の３者の役割分担について提案すること ③移行時の県の負担について提案すること ④業務システムの改修の要否について記載すること ⑤移行にかかるテストについて、想定される方法や内容について提案すること	10	20	200	200
13	独自提案		・独自提案	①本調達仕様書以外で、県の負担軽減、業務効率化、経費削減等の自社の独自提案がある場合は提案すること	10	5	50	50
14	要件具備		・要件具備	①実現可能な要件について、別添「奈良県団体内統合宛名システム再構築・運用業務 要件具備確認表（様式 ハ）」に記載すること ・項目評価点=100*（必須以外の項目のうち、実装可能○又は運用の範囲内で対応可能△と回答した項目数／必須以外の項目の総数） ・小数点以下１桁までを有効とし、小数点以下２桁目で四捨五入する	100.0	1	100	100
								2,000